

# ケニア共和国マチャコス地方ムワラ県における地域住民による 早期妊娠予防活動の実施能力向上事業（2021年～2023年）

## 地域で守る！子どもの性的虐待・早期妊娠予防活動

### ■ 実施団体：

特定非営利活動法人ケニアの未来

### ■ 対象国・地域：

ケニア国マチャコス地方ムワラ県

### ■ 現地カウンターパート

ムワラ県行政官事務所



### ■ 協力内容：

1. 地域ボランティアの育成：性的虐待及び早期妊娠予防に関する研修の実施、子どもの保護活動の計画立案および実施支援・モニタリング
2. 地域ボランティアによる予防活動：地域住民および小学校6～8年生とその保護者に対する子どもの保護と早期妊娠予防セミナーの実施

### ■ 団体のこれまでの取り組み：

- ・ 先行事業となる「ケニア共和国マチャコス地方の地域社会における非行少年及び青年の更生保護活性化事業（2018-2020）」では、地域社会で保護司が少年の更生保護・非行の予防に従事するための実施モデルを構築。
- ・ 住民から選出された“保護司”（住民代表の地域ボランティア）に対する研修や活動のモニタリングを行い、保護観察局と連携しながら、保護司制度についての地域住民の理解促進と制度の普及をはかった。

### ■ 事業実施の背景：

事業対象地では、行政官が地域住民の諸問題に対処し、住民相互の結びつきの強い機能的な地域社会が存在する。一方で、家庭内などで隠された性犯罪が多発し、子どもへの性的虐待が深刻な状況にある。子どもの虐待に対する地域社会の人々の観念や対応を変え、子どもを性的虐待から守るためには、地域から信頼されている住民代表の地域ボランティアによる草の根レベルでの予防啓発活動が不可欠である。

## ケニア国の課題と成果

**課題① 当事者内部で性的虐待を隠す傾向。加害者と示談金のやり取りのみで解決させる場合も多い。**

**成果① 地域ボランティアの予防活動により、示談での性犯罪の解決が違法であることや性犯罪法についての地域住民の理解が促進された！**

- 約17,000人の地域住民や児童が予防活動に参加。
- 予防活動に関するガイドラインや視覚教材も開発。

**課題② 早期妊娠のリスクに対する子供自身や保護者、教育現場の教員の理解が不足している。**

**成果② 小学校で子どもの保護セミナーを実施し、子ども自身が将来のために身を守る必要性を学んだ！**

- 保護者や教員など子どもを守る立場にある大人も、子どもの権利や子どもを監督する責任を学ぶ場に。

## 事業の波及効果



**「住民参加型」の子どもの保護活動が、ケニア全土に普及・発展！**

- ・ 先行事業で選出された保護司（地域ボランティア）が、本事業においても地域を代表する中心的アクターとして活躍！
- ・ 先行事業で実践され、本事業でも継続運用された「地域住民によって地域ボランティアを選出し活躍を促す仕組み」は、ケニア側およびJICA内でも高く評価され、他地域にも展開する技術協力プロジェクト（「コミュニティにおける児童及び若年者の犯罪防止、改善更生及び社会復帰プロジェクト」）として発展！！